

研究対象者の方へ

—「メタバースユーザーのアクセス状況と Quality of life の関連を検討する
多機関共同観察研究」に参加をお願いするための説明文書—

作成日	版数
2025年12月10日	第1.0版
2026年3月16日	第1.1版

目次

はじめに	2
1. 研究の実施について許可を受けていること	2
2. 研究機関の名称及び研究責任者の氏名	2
3. 研究の目的及び意義	2
4. 研究の方法及び期間	3
5. 研究の対象者として選定された理由	5
6. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益	5
7. 健康被害に対する補償の有無及びその内容	6
8. 同意を撤回できること	6
9. 不利益を受けないこと	6
10. 個人情報等の取り扱い	6
11. 試料・情報の保管及び廃棄の方法	6
12. 試料・情報の二次利用について	7
13. 研究により得られた結果等の取り扱い	7
14. 費用及び謝礼について	7
15. 研究の資金源と利益相反	7
16. 他の治療方法について	8
17. 研究実施後の医療の提供に関すること	8
18. 研究に関する情報公開の方法	8
19. 資料を閲覧できること	8
20. 関係者が試料・情報を閲覧すること	8
21. 連絡お問い合わせ先	8

はじめに

これから研究の内容や対象となるあなたの利益、権利およびその他の必要な事項をこの説明文書に基づいて説明しますので、十分に理解された上で、この研究に参加するかどうかをあなたの自由意思で決めてください。お返事は今すぐでなくてもかまいません。今日はこの説明文書をお持ち帰りになり、よく内容をお読みになった上で後日お返事くださっても結構です。また、ご不明な点があれば遠慮なくご質問ください。この研究に参加するかどうかは、あなた自身の意思で自由に決めていただきます。参加をお断りになっても不利益を受けることは一切ありません。本研究に同意いただける場合は、アンケートフォームのチェックボックスへチェックをお願いします。

1. 研究の実施について許可を受けていること

1.1 実施する研究の名称

メタバースユーザーのアクセス状況と Quality of life の関連を検討する多機関共同観察研究

1.2 研究機関の長の許可を受けていること

人を対象とする生命科学・医学系研究は研究に参加される方々の人権が保護され、安全性が確保されているかどうか、また、研究を実施することに問題がないかなど、研究の実施について倫理的・科学的な側面からの審査を受けることが義務付けられています。これから説明する研究も、研究の実施に先立ち、横浜市立大学の「人を対象とする生命科学・医学系研究倫理委員会（以下、倫理審査委員会と略す）」によって審査・承認され、横浜市立大学医学研究科長の許可を得ております。

2. 研究機関の名称及び研究責任者の氏名

2.1 研究機関名、所属

横浜市立大学医学研究科 精神科

2.2 研究責任者名（又は研究代表者名）

石井 美緒

2.3 共同研究機関名、当該研究機関の研究責任者名

研究機関名	研究責任者名
クラスター株式会社 メタバース研究所	平木 剛史
三重大学附属病院 リハビリテーション部	百崎 良
順天堂大学浦安病院 小児科	高橋 健

3. 研究の目的及び意義

3.1 目的

メタバースは新しいコミュニケーション手段として普及しつつありますが、これまでに、どのような使い方をすると Quality of life に悪い影響が出るのかは明らかにされていません。そこで本研究では、メタバースプラットフォーム cluster のユーザーを対象に、メタ

バースへのアクセス状況と Quality of life の関連を検討します。

3.2 意義

本研究では、メタバースを利用する人たちのアクセス状況（利用時間帯や利用時間など）が、生活の質（Quality of life）とどのように関係しているのかを調べます。メタバースユーザーの Quality of life に注目した研究はまだ多くないため、このテーマに取り組むことには大きな意義があると考えています。

さらに、この研究で得られた知見は、将来、メタバースを安心して利用するためのガイドラインづくりにも役立つ可能性があります。また、もし Quality of life を高めるための具体的なポイントが明らかになれば、急速に拡大しているメタバース市場におけるコンテンツ開発にも生かすことができ、新しいサービスや市場の創出にもつながると期待されます。

4. 研究の方法及び期間

4.1 方法

この研究では、メタバースユーザーのアクセス状況と Quality of life について調べるために、アンケート調査を行います。

4.1.1 研究のスケジュール

この研究への参加に同意いただきますと、アンケートへご協力いただきます。

4.1.2 調査の内容

研究のためにアンケート調査をします。具体的には、以下の項目について、WEB 上で答えていただきます。回答時間は 10~15 分程度です。

1) 基礎情報

クラスターID、メールアドレス、ニックネーム、性別、就業・就学状況、学歴、居住地、身長、体重について質問します。

回答時間は 2 分程度です。

2) 生活習慣

飲酒、喫煙、座位行動、運動、外出頻度、睡眠について質問します。

回答時間は 2 分程度です。

3) 主観的なアクセス状況

ログインデバイス、ログイン中の姿勢、ログイン時間、ログイン頻度、アバターの種類、運動系イベントへの参加について質問します。

回答時間は 1 分程度です。

4) メタバース医療相談のニーズ

クラスター内で医療者に相談することのニーズについて質問します。
回答時間は 30 秒程度です。

5) メタバース内の人間関係
クラスター内の人間関係のストレスについて質問します。
回答時間は 15 秒程度です。

6) ヘルスリテラシー (Communicative and Critical Health Literacy 尺度)
ヘルスリテラシー (健康や医療に関する正しい情報を「入手し、理解し、評価し、活用する能力」) について質問します。
回答時間は 1 分程度です。

7) 性格特性 (日本語版 Ten Item Personality Inventory)
性格特性 (外向性・協調性・勤勉性・神経症傾向・開放性) について質問します。
回答時間は 2 分程度です。

8) ソーシャルスキル (Kikuchi' s scale of social skills with 18 items)
ソーシャルスキル (他者と会話する際の行動) について質問します。
回答時間は 3 分程度です。

9) プレゼンティーズム (Single-Item Presenteeism Question 東大 1 項目版)
プレゼンティーズム (病気や心身の不調があるにもかかわらず欠勤せずに出社し、その結果、本来のパフォーマンスが低下している状態) について質問します。
回答時間は 15 秒程度です。

10) 抑うつ症状 (Patient Health Questionnaire-8)
抑うつ症状 (最近の気分の落ち込みなど) について質問します。
回答時間は 1 分程度です。

11) 孤独感 (日本語版 Short-form UCLA 孤独感尺度 (第 3 版) 3 項目版)
孤独感 (他者との交流状況) について質問します。
回答時間は 1 分程度です。

12) Quality of life (WHO-5 精神的健康状態表)
Quality of life (生活全体の満足度) について質問します。
回答時間は 1 分程度です。

研究への参加に同意をいただいた方には、プラットフォーム cluster に蓄積されている以下の情報について、個人が特定できない形で、本研究の目的以外の研究に使用させていただく事があります。これを二次利用といいます。これに伴って、あなたに負担が発生す

ることはありません。

客観的なアクセス状況：ログイン時間、ログイン頻度、ユーザー歴、フレンド数、フォロー数、フォロワー数、アバターのサイズ、アバターの種類、イベント参加状況、エモート使用状況、滞在ワールド情報

4.1.3 試料・情報の授受

研究代表機関でまとめられた情報は、クラスターIDを削除した状態かつパスワードを設定した上で横浜市立大学のアドレスから各共同研究機関にメールで共有します。

4.2 研究期間と研究全体の目標症例数

研究期間は、研究機関の長の許可日から 2028 年 3 月 31 日まで、研究全体の目標研究対象者数は 1,000 例を予定しています。

研究の進捗により変わる可能性があります、その際は倫理審査委員会で承認されてから変更します。

5. 研究の対象者として選定された理由

本研究ではメタバースプラットフォーム cluster のユーザーの方を対象としています。

5.1 選択基準

- 1) メタバースプラットフォーム cluster のアカウントを有する方
- 2) 研究説明文書を理解し、研究参加の同意が得られる方
- 3) 同意取得時の年齢が、16 歳以上の方

※ 本研究には 16～17 歳の未成年者が対象に含まれます。そのため、本研究では、研究の目的及び情報の取扱いを含む研究の実施についての情報を横浜市立大学 COI-NEXT Minds1020Lab ホームページに掲載し、親権者又は未成年後見人等が容易に知り得る状態を担保します。また、当該研究が実施又は継続されることについて、研究対象者が拒否できる機会を保障して実施します。以上の対応を講じた上で、対象が未成年者の場合においても、成年者と同様にアンケートのチェックボックスへのチェックをもって、本研究への参加に同意したものとみなします。

5.2 除外基準

- 1) 研究責任者が研究参加に不適切と判断した者

6. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

6.1 予測される利益

この研究に参加することで、あなたに対して直接的な利益はありません。

本研究から得られた成果により、研究対象者を含めたメタバースユーザーの健康増進方策の進歩に有益となる可能性があります。

6.2 予測される負担・リスク

この研究では、Quality of lifeなどを調査するアンケートに回答していただきます。アンケートの回答には10～15分ほどお時間をいただくことになります。アンケート内容に心理的にご負担になる可能性のある質問がありますが、その際は回答を止めていただいても結構です。

また、研究の計画が変更される場合や、あなたの意思決定に影響を与えるような情報は速やかにお伝えします。(ただし、あなたに影響を及ぼさない範囲の軽微な変更で、倫理審査委員会が認めた場合は、直接ご連絡しない場合もあります。)

7. 健康被害に対する補償の有無及びその内容

本研究は侵襲性が極めて低く介入を行わない観察研究ですが、もしも健康被害が発生した場合は医療機関へ受診していただきます。その際は保険診療として行いますので、自己負担分はあなたにご負担いただくこととなります。

8. 同意を撤回できること

「はじめに」でも述べましたが、この研究に参加するかどうかは、あなた自身の意思で自由に決めていただきます。参加をお断りになっても不利益を受けることは一切ありません。研究参加に同意した後(たとえ研究期間中であっても)、その理由にかかわらず、いつでも同意を撤回することができます。撤回される場合は、下記問い合わせ先にメールにてご連絡ください。

その際は、あなたの意向を確認したうえで収集した情報は破棄し、研究には用いません。ただし同意撤回のご連絡をいただいた時点で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。

また、あなたの意思に影響を与える可能性がある場合は、速やかに説明を行い、研究への参加の継続の意思を再度確認させていただきます。

9. 不利益を受けないこと

あなたがこの研究に参加することに同意されない場合も、また同意後に途中で同意を撤回された場合も、不利益を受けることは一切ありません。

10. 個人情報等の取り扱い

この研究で、あなたから個人を特定できる情報を取得することはありません。

11. 試料・情報の保管及び廃棄の方法

情報の管理・保管は、主たる研究機関である横浜市立大学附属病院で行われます。クラスターIDを削除した情報は、共同研究機関のクラスター株式会社、三重大学附属病院、順天堂大学浦安病院保管されます。

情報(本研究に関する文書及び記録を含みます)は本研究が終了した日から5年後又は研究の結果について最終の公表をした日から10年後のいずれか遅い日まで保管します。データ解析用に取りまとめた情報は、二次利用の可能性のあるため保管期間終了後も期間

を定めず保管します。

情報を破棄する場合、紙媒体で保管している資料は、シュレッダーにかけて廃棄します。また、電子データは、(記録メディアの破壊等) 保存している端末から復元できない方法で消去します。

12. 試料・情報の二次利用について

この研究で取得された情報は、将来、国内外の健康・医療に関する研究及び開発に携わる研究機関・研究者等に共有され、健康・医療に関する幅広い研究及び開発の目的で二次利用させていただく場合があります。その際は新たに研究計画書を作成し、研究の適切性や倫理性について、新たな研究計画の内容に応じた適切な倫理審査委員会にて承認を得ることと致します。また、倫理審査委員会で承認された適切な方法で同意を取得する手続き、もしくは研究概要を公開し、研究への利用を拒否する機会の保障を行います。もし、今回同意いただいた後にお考えが変わった場合には、いつでもお伝えください。あなたが該当するデータの利用を速やかに停止します。ただし、あなたからお申し出があった時点で、既にデータが研究及び開発に利用されていた場合には、その利用を停止することはできません。

13. 研究により得られた結果等の取り扱い

13.1 研究で解析する予定の検査の結果の説明

本研究において、あなたの健康に重大な影響を及ぼす情報は解析しません。一方で、あなたの希望があれば個別の解析結果について説明することができますが、その際には各指標の一般的な解釈を伝える程度といたします。

13.2 他の病気が偶然に分かった場合

本研究により、新たに病気が分かる可能性はありません。

13.3 遺伝カウンセリングの体制

本研究では遺伝子解析は行わないため、該当しません

14. 費用及び謝礼について

本研究に参加する方が負担する費用及び参加期間中に本研究に参加する方に金銭等が支払われる場合の費用についてご説明します。

本研究へ参加することについて、あなたの金銭的負担はありません。

本研究に参加する研究対象者へのアンケート回答に伴う時間的拘束の負担軽減費として、アンケート回答終了後に 1,000 円分のギフトカードをメールにて研究費から支払います。

15. 研究の資金源と利益相反

利益相反 (conflict of interest) とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の間接的関係を含むものです。本研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益

相反はありません。本研究は、横浜市立大学附属病院精神科が計画し実施する人を対象とする生命科学・医学系研究であり、製薬会社をはじめ、他の団体からの資金的援助に基づいて行われるものではありません。また、この研究に関わる医師等と研究に関連のある特定の企業との間に開示すべき利益相反関係はありません。

本研究は、以下の研究費を用いて行います。

2022-2031 年度 科学技術振興機構（JST）「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」本格型・共創分野「若者の生きづらさを解消し高いウェルビーイングを実現する共創拠点」（研究代表者：宮崎 智之）

16. 他の治療方法について

本研究では該当しません。

17. 研究実施後の医療の提供に関すること

本研究では該当しません。

18. 研究に関する情報公開の方法

研究の成果については、学術集会や論文などで発表・公表させていただくことがあります。その際は、研究に参加された方の個人情報については一切公表されることはないことをお約束します。

19. 資料を閲覧できること

本研究の実施に関連する研究計画書および研究方法についての資料は、あなたが希望された場合、他の研究対象者の個人情報保護や当該研究の独創性の確保に支障がない範囲で、入手又は閲覧することができます。

ただし、閲覧を希望されてから上記の個人情報保護および研究の独創性の確保のために、種々の手続きあるいは研究責任医師および研究実施組織における協議を行います。その結果、資料の提示まで時間がかかることや希望された資料の一部のみの提示となる場合があることをご了承ください。

20. 関係者が試料・情報を閲覧すること

あなたの秘密が保全される事を条件に、研究が正しく行われているかどうかを確かめるために、本研究の倫理審査を行った倫理審査委員会の関係者や、研究者・研究機関の長によりデータ確認作業を任命された人が、研究に関連したデータを閲覧する事があります。この場合においても、そのような人達は、法律で秘密を守るように定められていますので、あなたの個人情報保護に配慮したうえで実施されます。

本研究の同意することで、当該閲覧についても同意いただいたこととなります。

21. 連絡お問い合わせ先

21.1 お問い合わせ先

この研究について何かお聞きになりたいことがありましたら、いつでもご遠慮なく下記の担当者にお問い合わせください。

【問い合わせ担当】

機関名：横浜市立大学附属病院

所 属：児童精神科

氏 名：松井 公宏

電 話：045-787-2800

【研究責任者】

機関名：横浜市立大学医学研究科

所 属：精神科

氏 名：石井 美緒

電 話：045-787-2800